

# 秋田県県民栄誉章顕彰者

## 県民栄誉章

本章は、スポーツ、文化等の分野での業績が顕著であるとともに、広く県民に敬愛され、社会に明るい希望を与え、秋田県の名を高めた方に対して、その栄誉をたたえ、県民の「郷土意識」を高めようとするものです。

デザインは、

杉の木(県の木「秋田すぎ」)、  
ふきの葉(県の花「ふきのとう」)を  
図案化したものです。



## 顕彰者 『第62回国民体育大会秋田県選手団』

### 功 績

第62回国民体育大会本大会及び冬季大会において本県選手団は2673.5点を獲得して天皇杯を獲得するとともに1148.0点で皇后杯を獲得した。62回に及ぶ国民体育大会の歴史において本県初の天皇杯・皇后杯をもたらした選手団の活躍は、秋田県の名を高めるとともに、広く県民に夢と希望を与えるものであり、その功績は県民の誇りである。

### 団体の概要

○本大会選手団	団 長 蒔 苗 昭三郎 総監督 秋 元 昌 貴 38競技(うち公開競技1)	1066名
○冬季大会スケート競技選手団	団 長 若 林 和 夫 総監督 秋 元 昌 貴 1競技	35名
○冬季大会スキー競技選手団	団 長 鈴 木 洋 一 総監督 佐 藤 有 一 2競技(うち公開競技1)	97名
○アイスホッケー競技	1競技	20名